

南の風

—第10号—

梅の花が見ごろを迎え、春の訪れが近づいてきました。この時期は、いよいよ1年間の総まとめの時期に入っていきます。進級・卒業に向けて、子どもたちの学びがさらに深まるよう、努めてまいります。今月は、「今年度の各学部・部門の校外行事」についてお伝えします。

校外行事、復活！ ～小学部～

久しぶりの校外行事、「カップヌードルミュージアム」「三菱みなとみらい技術館」「新江の島水族館」「神奈川県警察本部」「観音崎自然博物館」と、みんなの笑顔がはじけました。

こども医療センターのバスにはリフトがありませんが、運転手さんの協力で車椅子の乗せ降ろしはスムーズにできました。同行の看護師さんには体調把握や薬の管理をお願いしました。今はたいていの施設にエレベーターがあるのですが、狭かったり段差があったりと意外に不便。車椅子では雨が降っても傘がさせず、車椅子用レインコートは着脱に時間がかかります。「もう少し便利だったらいいのにね」と、バリアフリーの現状にも気づくことのできたお出かけでした。

中学部オンライン遠足 ～院内から現地にアクセスして、共有する楽しみ～

川崎の「東芝未来科学館」と講堂・病棟をオンラインでつないで遠足を行いました。今年は教室登校の生徒が全員講堂に集まりました。指導員さんによるサイエンスショーの見学や館内案内の視聴では、学年を越えた大集団でドキュメンタリーを見ている気分を楽しみました。生徒たちの歓声や感想をリアルタイムで指導員さんに届けることもできました。病棟や芹が谷教室とも感想を交換し、雰囲気盛り上げました。生徒が事前に取り組んだ塗り絵が科学館のモニターに表示されるとあって、他学年の生徒作品をモニターで見ながら、自分たちの作品表示の順番をわくわくした表情で待っている生徒や、ぎりぎりまで仕上げを工夫している様子も見られました。現地と、講堂・病室・芹が谷教室と場所はそれぞれですが、オンラインのサイエンスショーを学部の皆で楽しみながら参加するという貴重な体験となりました。

重心部門 修学旅行 ～外の世界って面白い！～

今年も感染症対策を講じた上で、修学旅行及びその代替活動を行いました。事前学習でお出かけの日は「〇月〇日だよ。」と先生に伝えられた時から準備はスタート♪「外の景色を見るの、楽しみだな」「お気に入りのあのグッズも持っていこう！」「雨が降りませんように…」、ワクワクドキドキが止まりません。いつもの居室をいざ出発！「外はまぶしくてなかなか目をあけられないぞ」「ガタガタ道の振動も心地いいなあ。」「くんくん…これは何の花の香りだろう。」「あれ？先生のほうがドキドキしてない！？」いつもの授業では体験できないことを、五感をたくさん使って感じ取った子どもたちでした。

3月 行事予定

1日(金)	入学説明会(講堂)	11日(月)	小学部2組 個人面談期間 通常日課(~15日)
4日(月)	小中学部 短縮4校時(~8日)	21日(木)	午前日課(~25日)
	小学部1組 個人面談期間(~8日)	22日(金)	卒業式(体育館)
	中学部 個人面談期間(~8日)	25日(月)	修了式・離任式(講堂)